

人物風土記

○：今年5月の小紙で「3000超のバズり」と紹介してから早3カ月。自治会長として更新を担当する和泉中央南ハイツ自治会のホームペー

ジアクセス数が、計測を開始した3月末からの累計で1万3000を突破した。同じ泉区連合自治会町内会会長のサイト内でまめに更新している他自治会の閲覧数が4000~5000の中、異例ともいえるアクセス数に「度肝を抜かれた思い」と喜びを隠せない。

○：アフリカの未電化地域解消に取り組む自慢の長男が、パソコンの使



区内では異例の1万3000アクセスを誇る自治会ホームページを管理する

佐藤 茂さん

和泉中央南在住 74歳

晩酌代わりにサイト更新

い方のイロハを教えてくらサイト内の文章更新や。今では自分が団地 写真の公開、チラシの所の陳情報告など、飾らない言葉で書かれた文章が味わい深い。

○：伊豆の出身。小学校1年で三ツ沢に転居。結婚後はいちょう団地に10年住んだのち、まだ「和泉町団地」と呼ばれていた同地に移り住んだ。あれから40年。約160世帯が加入する同自治会長を務めて12年が経つ。副会長からも「とにかくアクティブ。困った事には率先して対処してくれる」と全幅の信頼が寄せられている。

○：今後取り組みたいと思っているのが、支援が必要な一人暮らしの住民のリスト化。完成から半世紀近くを迎え、団地の住民も高齢化が進んできた。「一人ひとりにちゃんと支援してくれる人を決めて、買い物支援などができるようにしたい」とまだまだ休み知らずだ。

あつとほーむ

デスク

「探すと記事は毎日あるものですね」。人物風土記で紹介した佐藤会長が、毎日更新中の自治会ホームページにこう書いておりました。うう…耳が痛い。私も精進します。さて会長の奥様、京子さんは自治会内でさわやかスポーツ普及委員を担当。海外にあるような公共スペースの卓球台設置を、泉区でも実現出来ないか区に提案中だそうです。商店街の「スリッパ卓球」なんてのもありましたし、街中に卓球台、面白いかも。(K)